

蒙古族

爾曼^{ルマン}なり。

蒙古族は、吐爾扈特^{トルグット}、額魯特^{エルト}、和碩特^{ホシヨット}との三種族に分たるゝも、元來同一種族にして古の烏孫國民なりしが、往昔内亂に依て分離したるものなりと云ふ。此の種族は著勒都斯高原並に伊犁、塔爾巴哈臺一帶の地に游牧す。又別に察哈爾^{チャハル}と稱する一蒙古族あり。彼等は往時張家口附近より移住したる、屯田兵にして、現時伊犁塔勒奇の山中に游牧せり。

滿人

滿人は、滿洲より伊犁及び塔爾巴哈臺管内に移住せし屯田兵にして、單に滿人と稱するは、長白山地方のものに限り、奉天地方より移りしを錫伯^{シホボー}と名づけ、黑龍江岸より來りしを索倫^{ソロン}と名づく。

漢人

漢人種は、言ふ迄も無く支那本部固有の人民にて、南北兩路、到る處に其の影を見ざるは無し。而して彼等の大部を、商賈と兵丁なりとす。

以上新疆現存の六人種は、本來新疆に生殖せしは少く、多くは他方面より移住し來りたるものゝ如し。果して然らば、何れの世何處より移住したりしか、請ふ更に説明する所あらしめよ。